

令和2年度 8月定例教育委員会会議における協議事項について

協議事項（2）不登校児童生徒への対応について

◆ 協議概要

不登校児童生徒への対応として、本市の教育施設として求められていることや、保護者や地域から求められていることについて協議した。

◆ 発言概要

- リモートを使った学びの場によって自己有用感を高めるということに繋がる場合も大いにあると思う。
- 市全体で不登校傾向の児童生徒を継続的に支える組織づくり、そして幼小中高と縦の軸も含めて切れ目のない支援をしていくことはすごく大切である。
- 教育支援コーディネーターのような役割の人を配置して、ぜひこういう組織を活用してほしいと思う。
- もっと社会全体がこの不登校に対して理解をできるような地域づくり、社会づくりも大事になってくる。
- 保護者、地域住民、市民にもぜひ不登校に関してのセミナーを開くなど、社会全体で不登校の子どもたちを支援していこうという取組も必要だと思う。
- 長い人生を考えた時の学校生活の意義であったり、学校教育の意義を考えたときに、学校生活に戻れるための支援も大事になってくる。